

2009 年度 文教大学「テクニカルライティング」 カリキュラム

対象：情報学部1年生以上

目的：正確、かつわかりやすい文章を書けるようになる

講師：富永敦子

本授業は、eラーニングと対面授業を組み合わせたブレンド型授業である。対面授業では、ピア・レスポンスを行う。ピア・レスポンスとは、学習者同士で互いの文章を検討する方法のことである。

単元	授業形態	単元名	内容	課題
1	対面授業	テクニカルライティングとは？	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション(授業の目的、進め方、評価方法など) ・テクニカルライティングとは？ ・Pre テスト/Pre アンケート 	
2	eラーニング	わかりやすい文章の基本	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の作成手順 ・わかりやすい文章のポイント(一文一義、接続詞の使い方、キーワードを使って文をつなげるやり方、読点の打ち方) 	課題1: 接続詞を使った文章
3	対面授業	ピア・レスポンス	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の課題について、グループで討論する(資料「ピアの進め方」に従って進める。資料は課題によって異なる) ・課題の修正・再提出 	
4	eラーニング	列挙の記述パターン	<ul style="list-style-type: none"> ・パラグラフとは？ ・列挙の記述パターン(良い例と悪い例) ・ラベリング ・作成手順 	課題2: 列挙パターンを使った文章 (例: お客様の要望)
5	対面授業	ピア・レスポンス	第3単元と同様	
6	eラーニング	意見と理由の記述パターン	<ul style="list-style-type: none"> ・意見と理由の記述パターン(良い例と悪い例) ・因果関係の書き方 ・作成手順 	課題3: 意見と理由パターンを使った文章 (例: デジカメ推薦文)
7	対面授業	ピア・レスポンス	第3単元と同様	
8	eラーニング	定義の記述パターン	<ul style="list-style-type: none"> ・定義の記述パターン(良い例と悪い例) ・作成手順 	課題4: 定義パターンを使った文章 (例: トレーサビリティについて)
9	対面授業	ピア・レスポンス	第3単元と同様	
10 11	eラーニング	レポートの書き方	<ul style="list-style-type: none"> ・思考マップの作成と・内容の絞り込み ・構成マップからアウトラインへ ・段落構成から文章へ 	課題5: 小レポート (例: SNS)
12	対面授業	ピア・レスポンス	第3単元と同様	
13	対面授業	テスト	Post テスト/Post アンケート	

以上